

国庫金の受払日の調整

平成17年9月から、租税や国債発行収入金のような大きな収入(歳入)の受入日に、普通交付税や国債償還等の大きな支出(歳出)を充てるといった、国庫金の入りと出を合わせるような調整を行うことにより、国庫余裕金を圧縮し、政府預金の平準化を図っています。

